

- 独立行政法人情報通信研究機構と国立大学法人横浜国立大学の間で情報通信技術分野における相互協力に関する包括協定書に調印  
—超高速無線通信技術等に関する共同研究を開始—
- 平成16年5月14日

独立行政法人情報通信研究機構(理事長:長尾 真)は、国立大学法人横浜国立大学(学長:飯田 嘉宏)との間で、情報通信技術分野における相互協力に関する包括協定を締結することとし、平成16年5月18日(火)に京都市内において、別紙のとおり調印式を行うことになりました。

これまで、両機関は、UWB(Ultra Wide Band)等に関する共同研究を行ってきました。今回、これらを発展させつつ、大学と国の研究機関の連携により技術革新の強力なうねりを作りだしていくことをねらいとして、情報通信技術分野における包括的な研究協力と技術情報の交換・研究者の交流・シンポジウムの共同開催等を積極的に進め、より幅広い研究分野において協力することで基本的に合意しました。

### <共同研究課題>

この協定書のもとで当面推進する予定の共同研究は以下のとおりです。なお具体的な研究内容については、今後両機関の担当者間で協議します。

- UWB技術
- 成層圏プラットフォームを用いた無線通信技術
- アダプティブアンテナ技術
- ソフトウェア無線技術
- ITS技術

### <連絡先>

独立行政法人情報通信研究機構  
総合企画部知財・産学連携室 白井 信竹  
Tel:042-327-6376 Fax:042-327-6659

国立大学法人横浜国立大学  
理事・副学長(研究担当) 渡辺 慎介  
Tel:045-339-3005

21世紀COEプログラム教授 河野 隆二  
Tel:045-339-4115  
財務部産学連携課長 宮崎 安博  
Tel:045-339-3073

別紙

### 独立行政法人情報通信研究機構と国立大学法人横浜国立大学との 相互協力に関する包括協定書の調印式

1. 開催日時 平成16年5月18日(火)  
(1)包括協定書調印式 17:00~17:20  
(2)報道関係者への説明会 17:20~18:00
2. 開催場所 平安神宮会館 迎賓殿  
(京都市左京区岡崎西天王寺 TEL:075-752-3435)
3. 主な協力内容  
(1)共同研究の推進  
(2)技術情報の交換  
(3)研究者の交流  
(4)シンポジウムの共同開催  
(5)研究設備の相互利用  
(6)その他情報通信分野の研究に寄与する活動

#### 4. その他

5月18日(火)～21日(金)ホテルグランヴィア京都において、国立大学法人横浜国立大学21世紀COEプログラム、独立行政法人情報通信研究機構、YRP研究開発推進協会の共同主催による国際会議「Joint UWBST & IWUWBS2004」を開催します。

本調印式は、上記国際会議の初日に行われるレセプション会場(平安神宮会館)において、開催されます。

#### 備考)

##### \*1:国立大学法人横浜国立大学21COEプログラム

平成14年度に文部科学省21世紀COEプログラム(世界最高水準の研究教育拠点)において、「情報通信技術に基づく未来社会基盤創生」が採択され、河野隆二教授を中心とした拠点リーダーにより研究活動を展開中。

##### \*2:独立行政法人情報通信研究機構(NICT)

平成16年4月、独立行政法人通信総合研究所(CRL)と認可法人通信・放送機構(TAO)の統合により発足。同機構は、情報通信の基礎から実用直前までの研究開発を産学官の緊密な連携によって推進し、研究開発実施機能と産学等へのファンディング機能を有機的に連携させることによる成果の促進を業務とする。東京都小金井市及び港区に本部を置く。

##### \*3:YRP研究開発推進協会

移動通信など電波利用技術分野の研究開発、共同研究の企画・斡旋、情報通信関連研究者・技術者の育成、海外技術者との技術交流、中小企業の情報化支援・交流支援を目的として設立された組織。神奈川県横須賀市にある横須賀リサーチパーク(YRP)に本部を置く。

参考)国際会議プログラム [http://www1.ilcc.com/uwbst\\_iwuws2004/](http://www1.ilcc.com/uwbst_iwuws2004/)